

恵美子先生

わたしの大切なもの 「子どもの作品」

この絵は長女が6年生の時の読書感想画で金賞になった時の作品です。田村家にとって絵で賞をもらえるということはものすごいニュースだったので、すぐに展示会場に見に行ったのを覚えています。しかし隣には特選と書かれた札のついたクラスの子の絵が飾られており…(その子はいつも賞をとっているのでやっぱりと思ったのでした…).でもどの絵よりも輝いて見えたものでした。そんな絵を描かせてくれた先生に感謝の気持ちでいっぱいでした。そして家では宝物になっていて今でもリビングに飾っています。絵を見た私の母と叔母も「その絵が欲しい。」とカラーコピーして家に飾るという事でした。でも…10年たった今どうなったかは知りません(笑)。

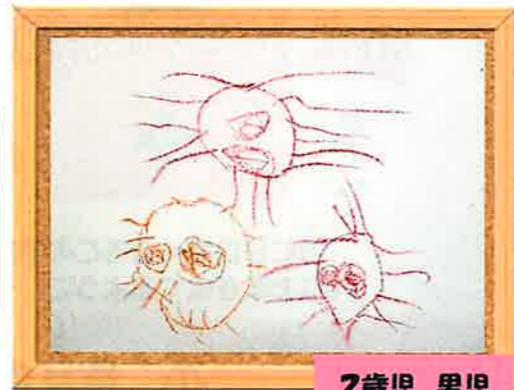
もう一つは次女が3年生の時に学童で作ったキューピーちゃんです。教えてくれる先生は厳しかったようですが、キューピーちゃん作りが好きでその先生とも仲良くなつたようでした。こんなに可愛いものが作れるのかと驚いてしまいました。「家族の干支のキューピーちゃんだよ。」と出来上がったものを持って帰って来では喜んで飾っていたのを思い出します。お陰で学童も学校も大好きな子どもで、学校生活は全部皆勤賞でした。今はお年頃になりまだ心配は尽きないのでこれがきっかけに昔を想い出し懐かしく温かい気持ちになりました。



3歳児 男児

お着替えコーナーで遊んでいた3才児のTくん。ナース服を着て、お医者さんバックを持って…。

Tくん「よぼうちゅうしゃ、はじめまーす！」



2歳児 男児

にこにこルームにいたH先生を見ていた3歳児のYちゃん。わくわくルームへ遊びに行って戻ってくるとそこにいるのがA先生に変わっていて…。

Yちゃん「HせんせいとAせんせい、ナイスキャッチしたの？」
バトンタッチ！かな??

おやつのメニューがソフルヨーグルトだった日の2歳児さんでのこと。
M先生が子どもたちにヨーグルトを配ろうとすると…。

M先生「つぎは、ソフルールいきまーす。」
Eくん「え？おふろいくの??」

…ぶっくえんと…

この時期になるといつものテレビ番組も特番になったり、3時間越えの音楽番組があつたり、そなとこから「年末だな~。」と感じてしまいます。今年も残すところ約1ヶ月…。米沢の冬もじわじわと近づいていますね。冬支度はバッちりですか?

ぶらんこ担当 坂野 春佳

ぶらんこ

第102号 2021年11月25日

松ヶ岬保育園

〒992-0059

米沢市西大通1丁目6-56

TEL21-0349/FAX21-0369

E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp

<http://www.syogokai.jp/matsugasaki/>





共用室

ほいくえん探検！！

エピソードN 万能運動「0.1歳児室」

玄関を入って右手が、乳児エリアの0.1歳児室になります。それぞれの居室はもちろんのこと、共用室と園庭が見通せる外テラスがあります。まずはそれぞれの居室ですが、0歳児室はフローリングと畳の2スペースを4枚の引き戸で開閉して用途に応じて使っています。赤ちゃんが眠りに入った時には、引き戸を閉めて「眠り」と「遊び」の併行を図ります。みんなが起きている時は、オープンにして開放的に遊びます。1歳児室は、基本、遊びの形で家具と机を設定してあります。お昼寝の時だけ家具等を寄せて布団を敷いて午睡できるようにしています。この2部屋はフラットなトイレで繋がっているので、職員の行き来がしやすく便利です。さらに共用室が隣接しているので、食後やおやつの後は、食べこぼしたままにしても子どもたちはそれぞれの部屋に帰って、次の活動に入ることができます。共用室からは、園庭やその奥の駐車場も見ることができるので開放的です。そのサッシ戸からテラスに出ます。0歳児さんには丁度いい外遊びの場所です。シャボン玉や温水遊び、ミニカー乗りなどを楽しんでいます。

このように乳児に特化したエリアになっているので、落ち着いた雰囲気の中で過ごしています。



0歳児室



1歳児室



連絡通路

航にとってお気に入り…。で真っ先に思い浮かぶのは‘枕’です。初代アンパンマン枕はどこへ行くにも一緒。枕が無いと寝られないことから、病児保育や休日保育では「持って来ても良いよ。」と許可も頂きました。いつも違った園へ行く航にとって心強い相棒でした。3才頃には補修不可能となり、代わりに子供枕を渡しましたがすぐにボイ。2代目パステルカラー枕が継承しました。友達の様に色々な物を見せたり、寒い朝には‘枕寒いかと思って…。’と弟の様にフリースのベストを着せてお世話をしています。時には鼻水のかたまりを受けてくれる枕は、航には安心出来る大切な存在です。

家では年の離れた兄が遊んでいた怪獣や自分のフィギュア達を戯わせたり、並べてボールを転がして倒すのを楽しんでいます。最近百均で見つけた2分以上回るコマの様な物も、社会科見学で頂いたコマも上手に回せるよう回し方を変えながら遊んでいます。

先日は家事をしていた私の後ろで「ママ取って～。」と言うので見ると、天井と蛍光灯の間に布製の刀が刺していました。呆れて怒れず笑っていました。

大人にストレスがあるように、子供も色々な想いや発散したい気持ちを抱えていると思います。大切なものやおもちゃ・遊びが子供の心の安定にも繋がっていると感じています。私も時には怒らないように心がけたいと思いました。書かせて頂きありがとうございました。



～お気に入りのおもちゃ紹介～

航くんのお母さん
渡邊 なおみさん

フィギュア



コマ



まくら

松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー

遙せんせいの救急箱



今年度は「スキンケア」について、様々な視点から深めていきます。

今回のテーマは…。

「冬の乾燥から守る保湿の仕方」



日に日に寒くなるこの季節、子どものカサカサお肌が気になりませんか？秋冬の時期もブルルなお肌を保てるように、今回は乾燥から守るポイントやスキンケアについて紹介します。

⚠ 毎日の【お風呂】が乾燥肌の原因に…！ ! ⚠

熱いお風呂や長風呂は避けて

熱いお風呂や長風呂は肌の皮脂を奪い乾燥するだけでなく、かゆみも増す原因になります。

40度程度の温度で、指先がふやけてしまう前にお風呂から上がるようしましょう。



ゴシゴシ洗いは避けて優しく

ゴシゴシこすってしまうと肌への刺激が強くなるので、泡立てたモコモコ泡で優しく洗いましょう。



<種類>ワセリンやクリーム、乳液、ローションなどいろいろな種類がありますが、一番はお子さんの肌に合うものを選びましょう。冬は乾燥しやすいため、軟膏やクリームなどの保湿力の高い物がおすすめです。

<タイミング>1日に2~3回程度、お風呂あがり、お着替えの時間などに塗るのがおすすめです。生活スタイルに合わせて工夫してみてください。塗る量は「テッシュが肌に張り付くぐらい」を目安にたっぷりと塗ってあげましょう。

